

全校生徒の作品の中から、優れたものを紹介します。今月のお題は、「大きいもの」。

「『間』を詠み込む」・「悔しい」です。

月間賞

冬至の日祖母がいつも話すのは「米一粒ずつ明るくなってく」

三―三 高橋 晴美

第二席

あと少しあと一点が難しい後悔だけが残ってしまふ

三―三 千葉 望

語らずに心を見せるおそろしさ芝居に恋する十七の僕

三―三 桑折 文千

第三席

照れかくし君との距離が離れてくくっつきたくてまた追いかけて

三―三 佐藤 寿姫

いつまでも追いかけたけど追いつかずいつも大きい親父の背中

一―一 松浦 力樹

悔しくて流した涙は数知れず冷たくぼつりと置かれたラケット

一―二 菅原 滯

優良賞

壮大な広い心を持ってほしい母の願いは叶ってますか

二―一 阿部 壮馬

初めての失恋覚えた夏の夜苦い思い出レモンのような

一―一 澁谷 大輝

試合出て打席に立つと固くなるヒットを打てず悔しい思い

一―二 朝倉 成輝

父と子の重なる手のひら包みこむ生きた時間が大きさの違い

一―二 菅原 滯

くしゃくしゃのテストを広げて反芻すれば紙がたちまち淡く染まりぬ

一―二 鈴木 日和

佳作

夏の空見上げて思う君の顔ぼっかりと空く大きな心

三―二 大和 竜也

広大な星空ながめ思うこと人の悩みは小さきものよ

二―一 只野 孝汰

手をのばす触れられるけど触れられない大きな背中ただ眺めるだけ

一―二 菊地 茉帆

話すとき突然現る沈黙も愛しい時間大切な時間

一―二 齋藤 珠々

国語科からのアドバイス： 今月もすてきな短歌たくさん集まりました。澁谷くんの「苦い思い出レモンのような」いいですね。レモンのように苦い思い出という文章を、「倒置法」を使うことで詩的にまとめました！「倒置法」みなさんも使ってみてください。(和)

